



とべだより

令和6年1月12日

1月号

横浜市立戸部小学校

学校教育目標： それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部

新しい年、そして締めくくりの3か月

学校長 保科 優子



元日の夕方、石川県能登地方を震源とする大きな地震が起きました。被災された方々は、ご家族、ご親戚、ご友人と新年を祝っておられたことと思います。久しぶりに帰省された方、旅先の方もいらしたことでしょう。災害はいつ起きてもおかしくはないと分かってはいましたが、それでも元日に起きなくても、そんなことを思わずにはいられない今年の始まりでした。改めて自然の怖さを思い知らされた気がしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

そんな2024年の幕開けでしたが、戸部小の子どもたちは、1月9日、元気な顔をたくさん見せてくれました。教室では、どのような冬休みを過ごしたかを話している姿も見られました。これまで以上に子どもたちの笑顔を見てほっとした気がします。

冬休み前最終週に行った「とべとべコンサート2023」。二日目の児童が互いの演奏を聴き合う場では、演奏の素晴らしさは前日の保護者への発表でご覧いただいたとおりですが、聞いている姿もとても素敵でした。特に1年生の「おもちゃのチャチャチャ」の演奏のときには、聞いている2年生以上の子どもたちが、1年生と一緒に「チャチャチャ」のところを拍手していました。初めてのとべコンで緊張しているであろう1年生を温かく応援している姿が素敵でした。それぞれが、自分の演奏に向けて一生懸命練習してきたからこそ、互いの演奏をリスペクトし、応援しながら聞くことができたのだと思います。さすが、戸部小の子どもたちです。

新しい年は始まったばかりですが、今年度も残り3か月弱となりました。これからの3か月は1年間の締めくくりの時期になります。一人ひとりの子どもたちが自信をもって次の学年に進むことができるよう、特に6年生は戸部小学校での集大成の時期として、残りの時間を子どもたちと一緒に丁寧に過ごしていきたいと思います。

保護者、地域の皆様、昨年大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い致します。